研修(講座)名	社会教育委員・担当者共に学ぼう！研修		
期日	令和8年10月8日（木）	時間	10:00～15:45
会場	サン・レイク	参加者数	80名
ねらい	◎社会教育委員に求められる力と社会教育行政における担当者の役割について、講義と実践発表、演習等をとおして互いに学び合い、理解を深める。 ◎社会教育委員と行政担当者が相互に連携し、より良い実践をしようとする意欲を高める。		

研修プログラム		
	【 開講行事 】	開講あいさつ　東部・西部社会教育研修センター所長　山本　一穂 社会教育委員連絡協議会　副会長　森山　睦子さん 日程確認　・　事務連絡
	【 講　義 】	「社会教育委員・担当者の職務と期待されること」 文教大学　人間科学部　教授　青山　鉄兵　さん
	【 実践発表 】	「邑南町社会教育委員の会の軌跡と未来 ～最近の社会教育委員は英語が喋れる？！～」 邑南町社会教育委員の会　鳥居 清枝さん・平野 一成さん 金山 峰子さん・植垣 春美さん 邑南町学びのまち推進課　一岡 洋治さん・小笠原 美穂子さん
	【 演　習 】	「連携・協働し、共に学びをつくる『社会教育委員・担当者』をめざして」 東部・西部社会教育研修センター　社会教育主事
	【 全体講評 】	文教大学　人間科学部　教授　青山　鉄兵　さん

研修の様子


【開講あいさつ】


【開講あいさつ】


【 講義 】


【実践発表】


【 演習 】




【全体講評】

参加者の感想

■青山先生のチャット機能など新鮮で楽しく学ぶことができた。ステキなキーワードをたくさんいただいた。社会教育委員としてもそうだが、日頃の自分の生活においても、考えながら「社会教育委員」とは？「生涯学習委員」とは？と、問い続けていこうと思う。（社会教育委員）
■青山先生の講義は、リアルタイムでのスマホでの参加も初めてで興味深かった。さらに講義内容も非常にわかりやすく、自分自身の社会教育委員としての今後の活動に活かしていきたいと強く思った。（社会教育委員）
■社会教育委員として今まで通り地域に出てたくさんの方々とつながり、たくさんの方の話を聞き、地域を盛り上げていきたいと思った。一人ではできないことでも、たくさんの方と協力して動けばもっと面白い素敵な社会ができるのではないかと思った。（社会教育委員）
■社会教育とは、学びを作ったり支援したりして幸せな暮らしにつなげる。地域のペースに合わせて活動していきたいと思い、大変勉強になった。また参加したい。（社会教育委員）
■1日楽しく参加させていただいた。多くの社会教育委員さんに研修に参加して欲しいと思う。予算を確保して、参加を働きかけたい。（行政担当者）
■社会教育委員さんが活躍できる場づくり（意見が市政・計画に反映される、研修に皆さんが参加しやすくなるよう予算確保に務めるなど）を派遣の先生と進めていきたいと思った。1回限りで終わらない持続可能な形で、委員さんの思いが形になるように努めたい。一緒に社会教育を考えたい。（行政担当者）
■教科書のない社会教育で、社会教育委員さんは生きた教科書だと思った。社会教育委員さんと一緒にまちの社会教育をつくりたい。社会教育というOSのアップデートをたえず行わないといけない。（行政担当者）
■青山先生のお話がとてもわかりやすく、行政の立場としてどう考え動けばよいか少し分かった気がする。邑南町の動く委員の姿も参考になった。（派遣社会教育主事）